

# 日本史 A

## 1 身近な素材に配慮した授業展開例

- <主題> 「きつねどん兵衛」の試食を通じて、近世の商品流通のしくみを探求する
- <解説> 「東西のどん兵衛に味の違いがあるのはなぜか？」という素朴な問いから出発して、東西の食文化の差違、その背景にあるコンブの流通経路（北前船による「コンブロード」）を探求していく。

## 2 地域素材に配慮した授業展開例

- <主題> 本巣郡における富有柿栽培の発展に関する歴史的背景を探求する
- <解説> 富有柿栽培の発展を、古地図と現在の地図との比較、繭価額と柿価額の推移のグラフ化などの作業的学習を通じて、昭和恐慌による養蚕の衰退という歴史的な背景と関連づけて学ぶ。

## 3 体験的学習に配慮した授業展開例

- <主題> 「きびだんご」の試食を通じて、近世～近代の農民の生活を探求する
- <解説> 童謡「ももたろう」の「きびだんご」って何？、という素朴な疑問から出発して、実際の「きびだんご」を試食し、背景にある農民の生活の様子や、その推移について探求していく。

## 4 生徒の主体的活動に配慮した授業展開例

- <主題> 生徒が自ら課題を設定して「調べ学習」を展開する
- <解説> 課題を設定する力を「問題発見力」、調査する力を「問題解決力」、まとめて発表する力を「自己表現力」と規定し、自ら課題を設定して「調べ学習」を展開する。